

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 重症小児患者における過大腎クリアランスの病態解明

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院薬剤部・菅原 満

[研究の目的]

近年、腎臓の機能亢進をきたす過大腎クリアランス（Augmented Renal Clearance : ARC）と呼ばれる病態が報告されています。ARC 患者において腎臓から排泄される薬物を通常の投与量で使用情况した場合、薬物血中濃度が治療濃度域に達しないため治療失敗のリスクがあると言われています。さらに日常診療の中で ARC を予測することは困難なため、ARC の詳細な病態を調査することは重要です。重症小児患者における ARC 発症の要因などの報告は増えてきていますが、その持続期間などの報告がないのが現状です。

本研究では、重症小児の患者さんに生じた腎機能の亢進の持続期間とその要因を調査することで適切な薬物治療を患者さんに提供することを目指します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2009 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に北海道大学病院の救急救命病棟または集中治療室に入室した 16 歳未満の患者さん

○利用するカルテ情報

2024 年 12 月 31 日までのカルテ情報を利用させていただきます。

年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、血圧、瞳孔反射、PCO₂、総 CO₂、PaO₂、酸素飽和度、人工呼吸器の有無、グラスゴーコーマスケール、心拍数、体温、尿量、ICU 滞在日数、身体所見、使用薬剤、検査結果（血液検査）、重症度スコア、カテーテルデータ、手術様式

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年5月頃)～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 薬剤部 大坪 治暉

電話 011-706-5683 FAX 011-706-7616